

株式会社カケハシが「Beyond COVID-19プロジェクト」を開始 ～新型コロナウイルス感染症と遠隔服薬指導対策として薬局支援を強化～

株式会社カケハシ（本社：東京都中央区、代表取締役CEO：中尾 豊、以下「カケハシ」）は、新型コロナウイルス感染症の拡大を受けて、薬局支援をさらに強化する「Beyond COVID-19プロジェクト」を開始します。第一弾として、服薬指導・電子薬歴システム「Musubi」（以下「Musubi」）の端末を使ったビデオ通話による遠隔服薬指導の支援、および遠隔服薬指導に関するオンライン情報交換会を行います。

●背景

新型コロナウイルス感染症の拡大を受けて厚生労働省から発出された事務連絡（以下「0410事務連絡」）¹により、時限的緩和措置として電話等による服薬指導が可能となりました。新型コロナウイルス感染症から薬局を守りつつ、遠隔服薬指導を実現できるよう、薬局向けに新たな支援プログラムを開始します。

●概要

①Musubi端末を使ったビデオ通話による遠隔服薬指導の支援

カケハシでは、薬局向けに無料ビデオ通話ツールの導入方法や具体的なオペレーションについてまとめた資料を、患者さん向けに遠隔で薬を受け取るための案内資料を、4月24日から提供予定です。

②遠隔服薬指導に関するオンライン情報交換会の開催

オンライン情報交換会では、遠隔服薬指導を推進する薬局のインタビューや、すぐに実行可能なオペレーションについて紹介します。新型コロナウイルス感染症の拡大下における、薬局での困りごとや悩みについても、薬局経営者や薬剤師同士で情報交換できる場を提供します。

オンライン情報交換会概要：

<https://musubi.kakehashi.life/event/200422-covid-19-about0410/>

●Musubiについて

Musubiは、薬剤師の負担を最小に、患者さんの満足度を最大にする電子薬歴・服薬指導システムとして開発されました。薬剤師は、患者さんと一緒にMusubiのタッチ機能付き端末画面を見ながら服薬指導を行い、その内容が自動で薬歴のドラフトとして残ります。

¹ 厚生労働省医政局医事課、厚生労働省医薬・生活衛生局総務課 事務連絡「新型コロナウイルス感染症の拡大に際しての電話や情報通信機器を用いた診療等の時限的・特例的な取扱いについて」

GOOD DESIGN AWARD
2019年度受賞



Musubiを利用することで、患者さんとのコミュニケーションと薬歴記入を同時に行うことができます。それにより、今まで服薬指導とは別に毎日数時間かかっていた薬歴記入に関わる薬剤師の業務負担を、大幅に削減することが可能となります。さらに、Musubiが患者さんの健康状態や生活習慣にあわせた服薬指導や健康アドバイスを提示することで、新しい薬局体験を患者さんに提供することができます。2017年8月にリリースして以来、順次導入店舗を拡大しています。

サービス紹介 <https://musubi.kakehashi.life/>

●カケハシについて

「日本の医療体験を、しなやかに」をミッションに、医療現場の課題を深く理解し、最新の技術をもって今までにない医療システムを提供することで、社内外の医療従事者と一緒により良い日本の医療の未来を形作っていくことを目指します。

<会社概要>

会社名 株式会社カケハシ

設立 2016年3月30日

所在地 東京都中央区築地4丁目1-17 銀座大野ビル9F

URL <https://kakehashi.life/corporate.html>

<本件に関する問い合わせ先>

株式会社カケハシ 広報担当 高橋

メール: inquiry@kakehashi.life

電話: 03-5357-7853